


JOIN US
**at the LGMA MULTILEVEL ACTION PAVILION
at UNFCCC COP27**


COP27 交渉からの洞察 – 5日目

都市政策立案者のための要約（SUP）イニシアティブは、IPCC第6次評価報告書（AR6）の姉妹シリーズとして、最新の気候変動科学を都市の文脈に即して抽出した報告書を作成しました。SUPの最初の3つの報告書（第1巻から第3巻）の発表に続き、SUPの各巻から得られた重要な知見をまとめた独立したアクションアジェンダも発表されました。

COP27でのグローバルストックテイク技術対話の閉会式で、UNFCCC事務局は締約国に対し、COP28でドバイでの政治プロセスを開始するよう促した。これに対し、Yunus Arikan氏はLGMAフォーカルポイントとして、地方・地域政府が主導し、マルチレベルで開催する#Stocktake4ClimateEmergencyを最も効果的なツールとして提案しました。11月11日の交渉に関するIISD/ENBの報道を[読んでください](#)。

LGMA MULTILEVEL ACTION PAVILION

“Google has data available for over 6000 African cities accessible through the Environmental Insights Explorer. However, data is just the first step. Working with our partner ICLEI Africa is key to ensuring our data is useful and driving impact for cities.”

ADAM ELLMAN

 Head of Sustainability
EMEA, Google


COP27 での都市と地域の取り組み



気候緊急資金調達: 行動への呼びかけ

ICLEI、UNCDF、および FMDV は12日、地方政府と自治体の気候変動対策を支援するためのさまざまな主要関係者による行動の機会を提示する論文を発表しました。



都市の変革を達成するためにサイロを打破する: 関係者とセクターによる推奨

分断化されたアプローチでは、人々を貧困に陥れる持続可能でない不平等なその場しのぎの開発に直面している都市を助けることはできません。気候問題とより広範な都市開発問題の両方を解決するためには、分野横断的な変革が必要です。新しい報告書は、世界資源報告書の背後にある数十のケーススタディと長年の研究に基づいて、セクターごと、アクターごとに、それがどのようなものかを示しています。

メディアから



青少年と気候変動対策: 私たちは今どこにいるのか、どこに行きたいのか、どうやってそこにたどり着くのか?

世界中の若者が決意を示し、リーダーシップが遅れていることへの怒りを示し、気候変動対策に取り組む可能性を示しています。ICLEI は、5つの発展的道筋すべてにおいて、若者の声を自らの活動に統合することを提唱しています。



若者を気候行動に参加させる新たな推進力

ICLEI のグローバルな気候行動への若者の参画に関するビジョンでは、「若者は適切な統治機構とプロセスを通じて、地域の気候変動対策計画などの重要な戦略について発言権を持つべきである」と述べています。



COP27 は、アフリカにおける気候資金と適応の力を強調

COP27でのスピーカーは、現在の資金の流れが不十分であり、資本コストに格差が生じていることを強調しました。効果的な気候変動対策には、民間セクターと公共セクターの両方からの投資が必要です。

今日のツイート



今後のハイライト



健康な人々、風景、気候のために都市に食料を供給する

食料システムは、世界の温室効果ガス排出量の最大37%までを占めています。世界の食料の70%は都市部で消費されているため、都市のリーダーは、拡大する社会・経済・環境問題に対するローカルな解決策を見出し、都市と農村のつながりを強化し、より高いレジリエンスを実現する上で重要な役割を担っています。本イベントでは、マルチレベルのガバナンスの中で、食料システムの変革を推進する上での都市の役割について探求しました。

気候緊急事態のための循環型農業



トルコのイズミル大都市圏によって開発された循環型農業のビジョンは、生態学的農業の原則に基づいており、政策と計画の関係者がアクセスできるようにしています。食料生産へのより包括的で回復力のあるアプローチのための生態学的原則について議論しました。



ローカルからグローバル ガバナンスへ：持続可能なフード システムの変革に向けた行動の調整

持続可能なフードシステムへの公正な移行を達成するには、政府のあらゆるレベルでの協力が必要です。このイベントでは、食料システムのマルチレベルガバナンスの問題を探り、政府のさまざまなレベルで利用可能なメカニズムを説明し、効果的な行動の例を示し、政策統合の課題について議論します。



都市化と気候変動に関する閣僚会議

閣僚会議では、マルチレベルの気候変動対策に向けたパリ協定のコミットメントを強化し、気候変動の緩和、適応行動、地域気候資金の加速にコミットします。COP27における「住宅次世代のための持続可能な都市の回復力（SURGe）イニシアティブ」がこのイベントで開始される予定です。

SURGe
Sustainable Urban Resilience for the Next Generation

COP27
EGYPT 2022

The COP27 Presidency will convene the first of its kind
Ministerial Meeting on Urbanization and Climate Change
at a COP focusing on housing, urban development, multilevel action in relation to climate change.

The Ministerial Meeting will reinforce the commitment of the Paris Agreement for multi-level climate action and will commit to accelerated climate change mitigation, climate change adaptation action and local climate finance.

Further, the COP27 Presidential Sustainable Urban Resilience for the Next Generation (SURGe) initiative will be launched at the event.

For the registration link, scan the QR code:

17 Nov | 10:00 - 12:00 | Room: MR20

パビリオンアジェンダの概要

マルチレベル アクション パビリオン パートナー

LGMA Multilevel Action Pavilionは、UNFCCC COP27のブルーゾーンにおける地方政府および地域政府の拠点であり、40以上の団体から支援を受け、70以上のセッションで豊富なプログラミングと有意義なダイアログを開催し、#MultilevelActionDeliversを披露しています。



ご質問やサポートについては、cop27.pavilion@iclei.org までメールでお問い合わせください。



著作権 © 2022 ICLEI - 持続可能性のための地方自治体。全著作権所有。
これらのメールの受信方法を変更したいですか？
設定を更新するか、このリストから退会することができます